

自動車整備・カーボディマスター科(3年次) 自動車整備・トータルマスター科（3年次）			2025年度 授業計画		
時 期	3年前期	単元	実習	教科名	板金
科 目	車わく及び車体の整備作業	教科書等 持参品	日産3級車体士テキスト		発行日
			日産 4 級車体士テキスト		
総時限	41時限			教科 担当	2025年3月1日
必須時限	39時限				上谷 晃一 濱村 和樹
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当					
車体整備士として自動車板金、塗装全般の実務経験がある教員により板金全般の工具の取り扱い、損傷部分の修正について指導					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
1.板金作業の安全について 2.ハンマー・ドリ等を使用する方法を理解する 3.溶接部の研磨について理解する 4.パネルの凹凸について理解する 5.板金パテの成形、研磨を理解する					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）					
・車体整備（板金）に関する基礎知識、基礎作業について理解する					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
・実習授業時に行なう板金作業が正しく出来るか、又、筆記試験の記述により100点満点で評価する ・合格点：60点以上 80点以上：優 60点以上：良 60点未満：不可 ・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。					
5. 準備学習					
・過去 2 年間で学んだ自動車整備の基礎知識全般を復習しておくこと					

自動車整備・カーボディマスター科(3年次)

自動車整備・トータルマスター科（3年次）

2025年度 授業計画

時 期	3年前期	単元	実習	教科名	板金	
5. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					6. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	車体板金作業の安全性について					
2	ハンマーのメンテナンス					
3	ドリーのメンテナンス				・ハンマー、ドリー	
4	〃				・水研ぎペーパー	
5	定盤使ったハンマーの手首打ち				・磨き剤	
6	オンドリーによる平板からのおわん作り				・作業用机	
7	〃				・定盤、ゴムマット	
8	〃				・定規	
9	オンドリーの狙い撃ち。				・罫書き棒	
10	オフドリーによる直し。				・罫書きコンパス	
11	〃					
12	中規模へこみのハンマリングによる直し。				・ダマート鉛筆	
13	〃				・平板パネル	
14	〃 スタッド養殖機による電気絞り。					
15	〃					
16	〃					
17	〃 パテの説明。					
18	パテ付けの練習。					
19	パテ研ぎの練習。					
20	〃					
21	新品フロントフェンダーを使った板金実習。オートポンチ跡の修正。					
22	〃				・フェンダーパーツ	
23	〃				・スプレースタンド	
24	〃 ペーパー目消しの説明。				・木ハンマー	
25	〃				・影タガネ	
26	〃				・スプーン	
27	中古フェンダーを使った板金。清掃、影タガネを使ったラインだし。				・溶殖機	
28	〃 スタッド養殖機による引き出し。				・スライド・ハンマー	
29	〃 CDスタッド、ローラー絞りの説明。				・パテ類	
30	〃 プレスラインのパテ付け法。				・パテッシュ	
31	〃 プーラー類の説明。				・パテヘラ	
32	〃				・ラッカーシンナー	
33	〃				・ウエス	
34	〃					
35	〃					
36	〃					
37	新品フェンダーのプレスラインを含む損傷の修正。					
38	〃					
39	〃					
40	〃					
41	実習試験					